



# 日高山脈博物館だより

## HIDAKA MOUNTAINS MUSEUM NEWSLETTER

通算 第24号 2014. 2.

### 石のステンドグラス「岩石薄片」の講座・体験を行なっています。

岩石の薄片を作って、偏光顕微鏡や偏光板で見てみましょう。そこには宇宙が…？

一昨年のネイチャーセミナーから、岩石薄片の作成の普及事業を開始し、今年もネイチャーセミナーや、日高中学校生の職業体験、日高町教育研究協議会理科部会の講習会などで、岩石薄片作成と観察を取り入れてみました。

岩石薄片は、岩石を平らに磨き、その磨き面を接着剤でガラスに貼り、さらに薄く研磨したもので、だいたいの岩石薄片の厚さは0.03mmです。トイレットペーパー（厚さ0.04mm）より薄いのです。これを、偏光顕微鏡で観察すると、鉱物の種類や結晶構造などを詳細に観察でき、地球科学の重要な手掛かりを見つけることができます。本来の用途は、難しい印象をもたれるかもしれません。

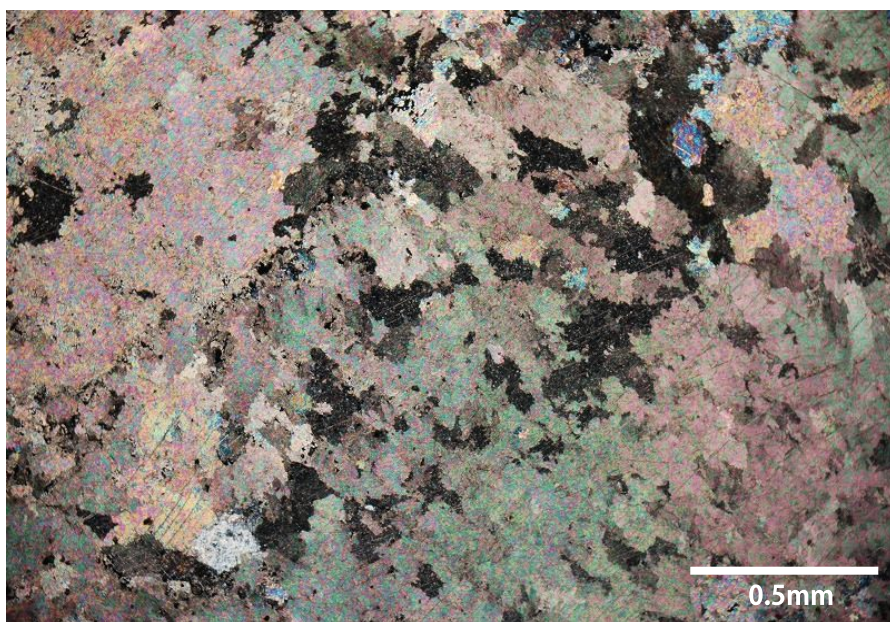
ところが、岩石によっては、偏光顕微鏡で観察するとき、目の前に、色鮮やかな世界が広がるのです。かの宮沢賢治も、岩石薄片を偏光顕微鏡でのぞいたとき、「石の中にも宇宙がみえる」とつぶやいたというエピソードもあります。



一例で、真っ白い石灰岩を薄片にします。



岩石を切って磨き、ガラスに貼り付けているところです。ガラスは28mm×48mmです。



石灰岩の薄片を偏光顕微鏡でのぞくと、同じ白い石とは思えない、なんとカラフルで美しい世界が広がります。

当館では、今のところ、岩石薄片作成は、岩石薄片作成工程での安全性と所要時間等を考慮し、最終工程の研磨から始めています（最初からですとほぼ1～2日かかります）。

また、当館2階には、偏光顕微鏡の投影機が設置されており、学芸員に申し出ていただければ、さまざまな岩石薄片の色鮮やかな世界を体験していただけます。

岩石薄片の作成や、宮沢賢治も感じた偏光顕微鏡でのぞく岩石薄片の中の宇宙など、ぜひ体験してみてください。

日高山脈博物館のホームページ上でも掲載しています。こちらでは、写真などがカラーとなっています。ぜひご利用下さい。…⇒ ホームページ (<http://www.town.hidaka.hokkaido.jp/hmc/>) の新着情報からどうぞ。特に今号は、岩石薄片中の宇宙がきれいに見える、カラー版がおすすめです！